
WRC FORUM8 5.28 THU – 31 SUN
RALLY JAPAN 2026
開催報告書
2026.11.1改訂版

大会概要

大会名称：FIA世界ラリー選手権 フォーラムエイト・ラリージャパン2026

開催日程：2026年5月28日(木)・29日(金)・30日(土)・31日(日)

主　　催：トヨタ・モータースポーツ・クラブ (TMSC)/ 豊田市/ 特定非営利活動法人M.O.S.C.O.

公　　認：国際自動車連盟（FIA）/ 一般社団法人日本自動車連盟（JAF）

興行主体：ラリージャパン2026実行委員会（豊田市、名古屋市、恵那市、トヨタ・モータースポーツ・クラブ、特定非営利活動法人M.O.S.C.O.、豊田まちづくり株式会社）

開催協力団体： 愛知県 / 岐阜県 / 岡崎市 / 長久手市 / 設楽町 / 中津川市

開 催 地 ：愛知県（豊田市、名古屋市、岡崎市、設楽町） / 岐阜県（恵那市、中津川市）

エントリー数：32台　※参戦台数：32台

オープニングセレモニー：愛知県体育館敷地

サービスパーク/セレモニアルフィニッシュ＆表彰式/：豊田スタジアム

スペシャルステージ合計距離：302.82 km / リエゾン合計距離：602.45km / 総走行距離：905.27km

コース概要

(1)SS

日程	会場	SS距離（km）
5/28（木）	SD 鞍ケ池公園シェイクダウン	2.53
5/29（金）	SS1/4 足助SS	12.90
	SS2/5 伊勢神トンネルSS	24.29
	SS3/6 稲武設楽SS	17.08
5/30（土）	SS7/12 小原SS	16.44
	SS8/11 恵那SS	21.16
	SS9/10 笠置山SS	19.32
	SS13/14 藤岡SSS	3.19
5/31（日）	SS15/19 額田SS	20.49
	SS17/18 鞍ケ池SSS	2.56
	SS16/20 三河湖SS/PS	13.98
	SS合計	302.82

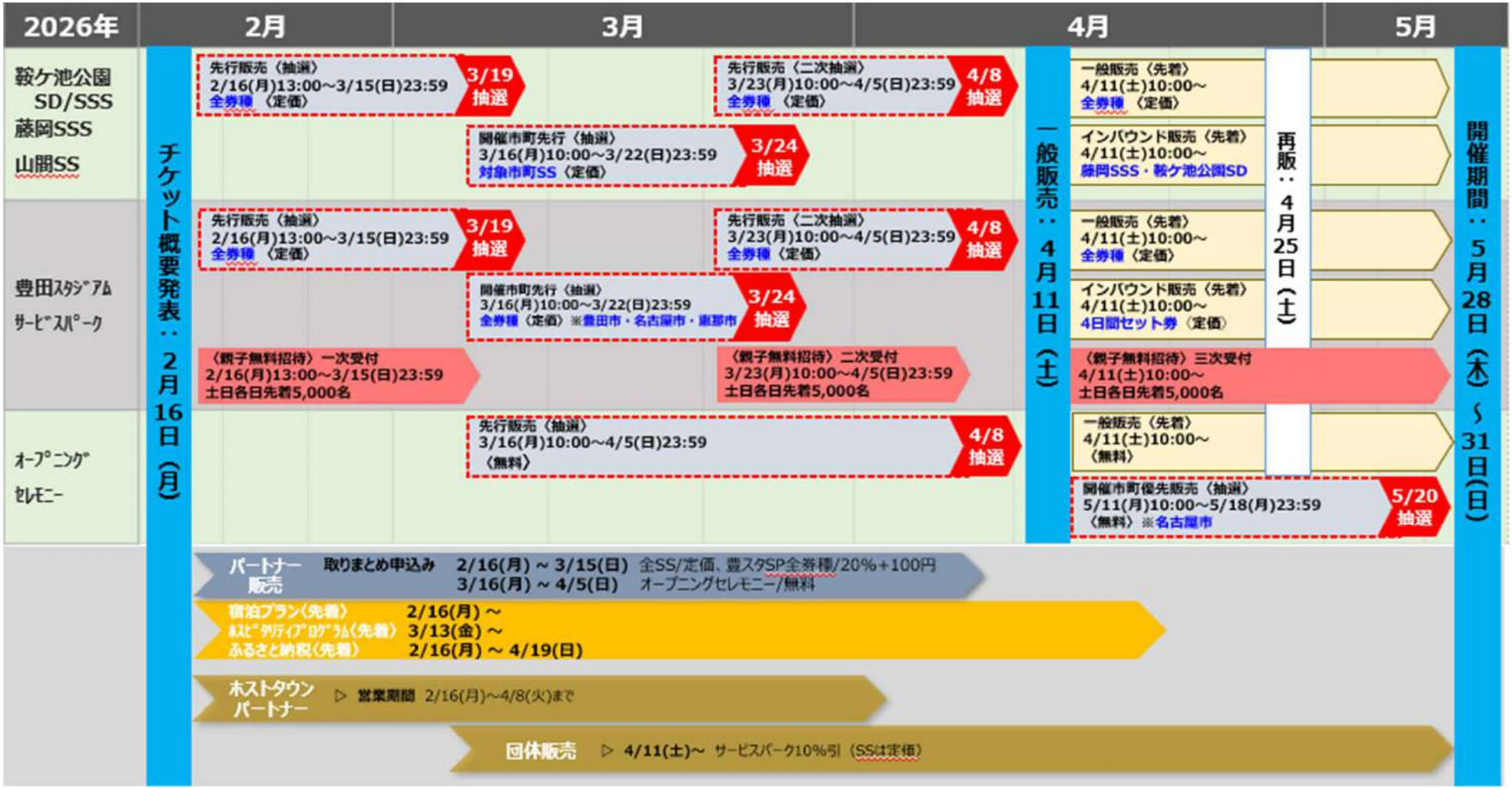
(2)総括表

	SS数	SS(km)	ﾘｴｿﾞﾝ(km)	計(km)
5/28	0 SS	0	0	0
5/29	6 SS	108.54	238.07	346.61
5/30	8 SS	120.22	212.15	332.37
5/31	6 SS	74.06	152.23	226.29
合計	20SS	302.82	602.45	905.27

SS…スペシャルステージの略。一般道を閉鎖してタイムアタックを行う区間。

リエゾン…SSとSSの間の移動区間。その国の交通法規を遵守して走行する。

チケット概要


2026年
2月
3月
4月
5月
鞍ケ池公園 SD/SSS
藤岡SSS
山間SS
豊田スタジアム
サービスパーク
オープニング
セレモニー
チケット概要発表：2月16日（月）
先行販売〈抽選〉
2/16(月)13:00~3/15(日)23:59
全券種〈定価〉
3/19 抽選
先行販売〈二次抽選〉
3/23(月)10:00~4/5(日)23:59
全券種〈定価〉
4/8 抽選
開催市町先行〈抽選〉
3/16(月)10:00~3/22(日)23:59
対象市町SS〈定価〉
3/24 抽選
〈親子無料招待〉一次受付
2/16(月)13:00~3/15(日)23:59
土日各日先着5,000名
〈親子無料招待〉二次受付
3/23(月)10:00~4/5(日)23:59
土日各日先着5,000名
開催市町先行〈抽選〉
3/16(月)10:00~3/22(日)23:59
全券種〈定価〉※豊田市・名古屋市・東郷市
3/24 抽選
先行販売〈抽選〉
3/16(月)10:00~4/5(日)23:59
〈無料〉
4/8 抽選
一般販売：4月11日（土）
一般販売〈先着〉
4/11(土)10:00~
全券種〈定価〉
インバウンド販売〈先着〉
4/11(土)10:00~
藤岡SSS・鞍ケ池公園SD
一般販売〈先着〉
4/11(土)10:00~
全券種〈定価〉
インバウンド販売〈先着〉
4/11(土)10:00~
4日間セット券〈定価〉
〈親子無料招待〉三次受付
4/11(土)10:00~
土日各日先着5,000名
一般販売〈先着〉
4/11(土)10:00~
〈無料〉
開催市町優先販売〈抽選〉
5/11(月)10:00~5/18(月)23:59
〈無料〉※名古屋市
5/20 抽選
再販：4月25日（土）
開催期間：5月28日（木）~31日（日）
パートナー販売 取りまとめ申込み 2/16(月) ~ 3/15(日) 全SS/定価、豊スタSP全券種/20%+100円
3/16(月) ~ 4/5(日) オープニングセレモニー/無料
宿泊プラン〈先着〉 2/16(月) ~
ホスピタリティプログラム〈先着〉 3/13(金) ~
ふるさと納税〈先着〉 2/16(月) ~ 4/19(日)
ホストタウンパートナー ▷ 営業期間 2/16(月)~4/8(火)まで
団体販売 ▷ 4/11(土)~ サービスパーク10%引（SS以定価）

チケット概要



SS日程 SCHEDULE 2026

DAY 1 5/28 THU

	鞍ケ池公園シェイクダウン	1 豊田市
NEW	オープニングセレモニー	2 名古屋市

DAY 2 5/29 FRI

NEW	SS1/SS4	足助SS	1 豊田市
	SS2/SS5	伊勢神トンネルSS	1 豊田市
	SS3/SS6	稲武設楽SS	1 豊田市 3 設楽町

DAY 3 5/30 SAT

	SS7/SS12	小原SS	1 豊田市
	SS8/SS11	恵那SS	4 恵那市
	SS9/SS10	笠置山SS	4 恵那市 5 中津川市
NEW	SS13/SS14	藤岡SSS	1 豊田市

DAY 4 5/31 SUN

SS15/SS19	額田SS	6 岡崎市
SS17/SS18	鞍ケ池公園SSS	1 豊田市
SS16/SS20	三河湖SS	1 豊田市

オープニングセレモニー 5/28(木)

券種	大人	こども
入場券	無料	無料

※オープニングセレモニーは無料観覧となりますが、限定数のため、入場券制となりますので、お申込みが必要です。

鞍ケ池公園シェイクダウン 5/28(木)／鞍ケ池公園SSS 5/31(日)

券種	大人	こども
観戦券	13,100～	3,600～

藤岡SSS 5/30(土)

券種	大人	こども
観戦券	13,100～	3,600～

各山間SS 5/28(木)～5/31(日)

券種	大人	こども
観戦券(乗車人数により割引あり)	16,100～	

豊田スタジアムサービスパーク入場券 5/28(木)～5/31(日)

※5/30(土)・5/31(日)のみ親子無料招待企画(先着各日5,000名)

券種	大人	こども
入場券〈各日〉	4,100	2,100
豊スタサービスパーク4日間セット入場券	6,100	3,100

観客動員数

観客動員数　535,000人

(1)有料観客

日程	会場	来場者数
5月28日（木）	鞍ケ池公園SD	1,600
	豊田スタジアムSP	4,800
	名古屋オープニングセレモニー	5,000
5月29日（金）	足助SS	500
	伊勢神トンネルSS	700
	稲武設楽SS	1,100
	豊田スタジアムSP	8,100
5月30日（土）	小原SS	1,100
	恵那SS	3,900
	笠置山SS	2,300
	恵那峡ワンダーランドTFZ	600
	藤岡SSS	5,700
	豊田スタジアムSP	17,600
5月31日（日）	額田SS	1,000
	鞍ケ池公園SSS	1,800
	三河湖SS/PS	3,200
	豊田スタジアムSP	17,600
		76,600

(2)沿道応援（4日間合計）

日程	来場者数
5月28日（木）～31日（日）	337,200

(3)イベント会場

5月28日（木）	豊田市駅周辺	2,900
	豊田市内28交流館ほか	2,900
	オープニングセレモニー	9,000
	久屋大通公園	5,000
5月29日（金）	豊田市駅周辺	2,700
	豊田市内28交流館ほか	2,900
	久屋大通公園	5,000
	名鉄豊田市駅前（豊田市停車場線）	1,000
	足助のまちなみ	1,000
	稲武中学校前	300
	その他リエゾン	200
5月30日（土）	豊田市駅周辺	19,000
	豊田市内28交流館ほか	4,400
	小原交流館ほか	1,200
	恵那市岩村本通りほか	15,000
	中山道大井宿広場（恵那駅前）	3,800
	名古屋市久屋大通公園	25,000
	その他リエゾン	500
5月31日（日）	豊田市駅周辺	8,000
	豊田市内28交流館ほか	4,400
	岡崎市イオンモール岡崎ほか	7,000
		121,200

ホスピタリティプラン

トップカテゴリの観戦席に加えて、専用ラウンジでの滞在（食事・フリードリンク）や、ゲストとのミート＆グリート、一般では立ち入れないサービスパークのブース内見学・ラリーカーの同乗体験など特別な体験を含んだホスピタリティプログラムも用意。

TEAM EXPERIENCE



出場チームの舞台裏へ

関係者以外は立ち入ることのできないサービスパーク内で、チームエリアやサービス作業の様子を間近で見学。WRC参戦チームの舞台裏を体感できる特別プログラム。

→ ￥120,000／計51名申込（販売率85%）

MOUNTAIN EXPERIENCE



自由度の高い観戦と特別なフィナーレ体験を提供

専用駐車場により、お客様自身のスケジュールでSS観戦を楽しめる商品として販売。最終日のポディウムでの記念撮影も好評を博した。また、販売状況に応じた在庫追加を実施し、需要に合わせた販売を行った。

→ ￥75,000～／計167名申込（販売率104%）

ラリーカー同乗体験



現役ラリードライバーの走りを間近で体感

実際の競技コースを使用し、現役ラリードライバーが運転するラリーカーへ同乗。迫力ある走行を体感できるほか、ご自身のスマートフォンでの撮影も可能とし、思い出に残る特別な体験を提供した。販売開始後早期に完売するなど、非常に高い人気を集めた。

→ ￥100,000～／計51名申込（販売率101%）

Opening Ceremony Experience



ラリージャパン開幕を特別な環境で体験

オープニングセレモニーを、専用観覧エリアから楽しめるプログラムとして販売。人気コンテンツであるグリッドウォークでは十分な滞在時間を確保し、特別な体験を提供した。専用エリアは高い満足度につながった。

→ ￥38,500／計70名申込（販売率100%）

Ceremonial Finish Experience



ラリージャパンの感動的なフィナーレを特等席で体験

セレモニアルフィニッシュを専用観覧エリアから楽しめるプログラムとして販売。例年、多くの観客が集まり観覧場所の確保が難しい人気コンテンツである中、ゆとりある環境で表彰セレモニーや選手たちのゴールシーンを観覧できる特別な体験を提供した。

→ ￥38,500／計40名申込（販売率100%）

ヘリプラン



ヘリコプターで移動する至福のSS観戦

時間に縛られず、渋滞にも惑わされずSSを最大限に楽しむことができるヘリコプターの遊覧とMOUNTAIN EXPERIENCEを組み合わせた特別プランを提供。

→￥253,000～／最少3名/最大5名、計1組4名申込

エントラント

エントリー数：３２台　参戦台数：３２台

ENTRY LIST エントリーリスト

国記号
BEL:ベルギー　BRA:ブラジル　BUL:ブルガリア　ESP:スペイン　EST:エストニア　FIN:フィンランド　FRA:フランス
GBR:イギリス　GRE:ギリシャ　GER:ドイツ　IRL:アイルランド　JPN:日本　KGZ:キルギス　NZL:ニュージーランド
PAR:パラグアイ　POR:ポルトガル　SWE:スウェーデン

Category カテゴリー	Group グループ	Class クラス	Competitor コンペティター	Car No.	上段 Driver（ドライバー） 下段 Co-Driver（コ・ドライバー）	Nationality 国籍	Make/Model 車両
WRC	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	33	Elfyn EVANS（エルフィン・エバンス） Scott MARTIN（スコット・マーティン）	GBR GBR	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	18	Takamoto KATSUTA（勝田貴元） Aaron JOHNSTON（アーロン・ジョンストン）	JPN IRL	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT2	5	Sami PAJARI（サミ・パヤリ） Marko SALMINEN（マルコ・サルミネン）	FIN FIN	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	99	Oliver SOLBERG（オリバー・ソルベルグ） Elliott EDMONDSON（エリオット・エドモンドソン）	SWE GBR	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	16	Adrien FOURMAUX（アドリアン・フルモー） Alexandre CORIA（アレクサンドル・コリア）	FRA FRA	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	TOYOTA GAZOO RACING WRT	1	Sébastien OGIER（セバスチャン・オジエ） Vincent LANDAIS（ヴァンサン・ランデ）	FRA FRA	TOYOTA GR Yaris Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	11	Thierry NEUVILLE（ティエリー・ヌービル） Martijn WYDAEGHE（マーティン・ヴィーデガ）	BEL BEL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	HYUNDAI SHELL MOBIS WORLD RALLY TEAM	20	Hayden PADDON（ヘイデン・パドン） John KENNARD（ジョン・ケナード）	NZL NZL	HYUNDAI i20 N Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	95	Jon ARMSTRONG（ジョン・アームストロング） Shane GYRNE（シェーン・バーン）	IRL IRL	FORD Puma Rally1
	Rally1	RC1	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	55	Joshua MCERLEAN（ジョシュア・マクアーリン） Eoin TREACY（オーン・トレイシー）	IRL IRL	FORD Puma Rally1
WRC2	Rally2	RC2	NIKOLAY GRYAZIN	21	Nicolay GRYAZIN（ニコライ・グリアジン） Konstantin ALEKSANDROV（コンスタンティン・アレクサンドロフ）	BUL KGZ	LANCIA Ypsilon HF
	Rally2	RC2	TOYOTA ESPAÑA	22	Alejandro CACHÓN（アレハンドロ・カション） Borja ROZADA（ボルハ・ロサダ）	ESP ESP	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	TOKSPORT WRT	23	Emil LINDHOLM（エミル・リンドホルム） Gabriel MORALES（ガブリエル・モラレス）	FIN BRA	SKODA Fabia RS
	Rally2	RC2	DIEGO DOMÍNGUEZ	24	Diego DOMÍNGUEZ（ディエゴ・ドミンゲス） Rogelio PEÑATE（ロヘーリオ・ペニャーテ）	PAR ESP	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	M-SPORT FORD WORLD RALLY TEAM	25	Romet JÜRGENSON（ロメット・ユルゲンソン） Siim OJA（シーム・オヤ）	EST EST	FORD Fiesta MkII
	Rally2	RC2	ANDREA LAFARJA	26	Andrea LAFARJA（アンドレア・ラファルヤ） Andrés BLANCO（アンドレス・ブランコ）	PAR ESP	TOYOTA GR Yaris
WRC2	Rally2	RC2	PRINTSPORT	27	Yuki YAMAMOTO（山本雄紀） James FULTON（ジェームス・フルトン）	JPN IRL	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	R2RX YAHAGI RACING TEAM	28	Hiroki ARAI（新井大輝） Hiroki TACHIKUI（立久井大輝）	JPN JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	NORIHIKO KATSUTA	29	Norihiko KATSUTA（勝田範彦） Takahiro YASUI（保井隆宏）	JPN JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	FUMIO NUTAHARA	30	Fumio NUTAHARA（奴田原文雄） Shunge AZUMA（東駿吾）	JPN JPN	TOYOTA GR Yaris
	Rally2	RC2	OSAMU FUKUNAGA	31	Osamu FUKUNAGA（福永修） Misako SAIDA（斎田美早子）	JPN JPN	SKODA Fabia RS
	Rally2	RC2	SATOSHI IMAI	32	Satoshi IMAI（今井聡） Yuki OGAWA（小川由起）	JPN JPN	CITROEN C3
WRC3	Rally3	RC3	GEORGIOS VASILAKIS	34	Georgios VASILAKIS（ゲルギオス・ヴァシラキス） Allan HARRYMAN（アラン・ハリマン）	GRE IRL	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	GHJUVANNI ROSSI	35	Ghjuvanni ROSSI（ジュバンニ・ロッシ） Kylian SARMEZAN（キリアン・サルメザン）	FRA FRA	FORD Fiesta Rally3
	Rally3	RC3	NICOLAS OTTO	36	Nicolas OTTO（ニコラス・オットー） Hugo MAGALHÃES（ウーゴ・マガリャンエス）	GER POR	FORD Fiesta Rally3
	NAT	JR2	K-ONE RACING TEAM	37	Yuta YAMAMOTO（山本悠太） Shizuka TAKEHARA（竹原静香）	JPN JPN	TOYOTA Rally3
	NAT	JR2	TOKUO WORKS RACING	38	Katsuhiko TSUTSUI（筒井克彦） Takashi MOTOHASHI（本橋貴司）	JPN JPN	SUZUKI 86
	NAT	JR3	TOKUO WORKS RACING	39	Tsuyoshi OGAWA（小川剛） Yuya YAMAMOTO（山本祐也）	JPN JPN	TOYOTA Swift
National	NAT	JR1	TEAM BRIDE	40	Yasuyuki SASAKI（佐々木康行） Yuki OHTSUKA（大塚礼恒）	JPN JPN	TOYOTA Yaris
	NAT	JR3	TEAM BRIDE	41	Yoshikazu INO（井野義一） Kazuki SAKAI（境一輝）	JPN JPN	TOYOTA GR Yaris
	NAT	JR3	D-SPORT RACING	42	Taisuke AIHARA（相原泰祐） Azumi UEHARA（上原あずみ）	JPN JPN	DAIHATSU Yaris
	NAT	JR2	SNGC RALLY TEAM	43	Yoshinobu MITSUYAMA（満山喜宣） Masahiko SHIMAZU（島津雅彦）	JPN JPN	SUZUKI Copen Swift

スケジュール


2026/5/28 THU
TIME
SS &
WRC EVENT
サービスパーク
FAN ZONE
SOUTH
EAST
7:00
8:00
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00
20:00
愛知県体育館
18:00～会場：愛知県体育館
メディアセンター
11:00～
11:00 OPEN
パブリックビューイング
（シェイクダウン）
オートクラブ
セッション 13:00～
フードエリア
ラリー大学
出展ブース
パブリックビューイング（オープニングセレモニー）
19:00 CLOSE
DAY 1 2026/5/29 FRI
SS1 足助SS 8:03～
SS2 伊勢神トンネルSS 8:46～
SS3 稲武設楽SS 10:09～
SS4 足助SS 13:57～
SS5 伊勢神トンネルSS 14:40～
SS6 稲武設楽SS 16:03～
11:00 OPEN
パブリックビューイング（足助SS）
パブリックビューイング（伊勢神トンネルSS）
パブリックビューイング（稲武設楽SS）
サービス
12:35頃～
サービス
12:24～
ミートザクルー
サービス
18:28～
サービス
18:45頃～
20:30 CLOSE


DAY 2 2026/5/30 SAT
TIME
SS &
WRC EVENT
サービスパーク
FAN ZONE
SOUTH
EAST
6:00
7:00
8:00
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00
20:00
早朝サービス
6:18～
SS7 小原SS 7:41～
SS8 恵那SS 8:54～
10:00 OPEN
SS9 笠置山SS 10:35～
パブリックビューイング（笠置山SS）
タイヤ
フィッティングゾーン
場所：
恵那峡ワンダーランド
フードエリア
ラリー大学
出展ブース
SS10 笠置山SS 13:05～
パブリックビューイング（笠置山SS）
SS11 恵那SS 14:38～
パブリックビューイング（恵那SS）
SS12 小原SS 15:56～
パブリックビューイング（小原SS）
SS13/SS14 瑞浪SSS 17:15～/17:38～
パブリックビューイング（瑞浪SSS）
ミートザクルー
サービス
18:33～
サービス
18:45頃～
20:30 CLOSE
DAY 3 2026/5/31 SUN
TIME
SS &
WRC EVENT
サービスパーク
FAN ZONE
SOUTH
EAST
6:00
7:00
8:00
9:00
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00
早朝サービス
7:01～
SS15 額田SS 8:14～
SS16 三河湖SS 9:05～
10:00 OPEN
SS17/18 鞍ケ池公園SSS 10:13～/10:32～
パブリックビューイング
（鞍ケ池公園SSS）
サービス
11:30頃～
サービス
11:17～
SS19 額田SS 12:30～
パブリックビューイング（額田SS）
SS20 三河湖SS・ウルフパワーステージ
14:15～
LIVE TV
Podium
パブリックビューイング
（三河湖SS/LIVE TV Podium）
セレモニアルフィニッシュ＆表彰式
フードエリア
ラリー大学
出展ブース
19:00 CLOSE

マーシャル／ボランティア

➢マーシャル

・555名が参加

➢競技ボランティア（マーシャルサポーター）

・623名が参加（延べ1,313名）

➢各市町ボランティア

・豊田市　：延べ　236名
・恵那市　：延べ　430名
・岡崎市　：延べ　 71名

➢ボランティア向け講習会

・研修会（オンライン）
・ライセンス講習会
（マーシャルサポーターのうち希望者のみ受講）





メディア登録者数

➢国内メディア　　**346人**
（内訳）TV　　- 238人
デジタルメディア等　- 108人

➢海外メディア　　**151人**
（内訳）WRCメディア　　- 148人
（チーム、ラジオ等）
デジタルメディア等　-　3人





環境への取組　～環境にやさしい大会を目指して～

①クリーンエネルギーを使用した大会運営
・水素発電、太陽光発電、バイオディーゼル発電などのエネルギーに加え、グリーン電力証書を活用し、ラリージャパンで使用するすべての電力を100%クリーンエネルギーで運営。
・メインイン会場である豊田スタジアムの西イベント広場では、通常の発電機を使用せず、すべてバイオディーゼル発電機で運営。

②環境に優しい素材を積極的に使用／廃棄物の削減
・飲食ブースで提供する器類は脱プラスチック素材を使用。
・デジタルマップの活用で、紙の使用を大幅に削減。

③来場に伴う観戦客等が排出するCO_2の削減
・観客及び関係者に対し、公共交通機関の利用や乗り合いを推奨するとともに、観戦チケットに大会運営におけるCO_2排出量をオフセットする費用を含め、Jクレジットを活用したオフセットを実施する。

④山林保全
・山林を保全していくことが、カーボンニュートラルを達成するうえでも非常に大切であるため、山が果たす役割を観客や地元の小中学生等に伝えている。

⑤こどもたちへの教育
・関係自治体等の小中学生にラリー教室を通じた環境学習を実施予定。
・ラリーの魅力と共に、世界大会が地元で開催されること、ラリージャパンが環境にやさしい取組に挑戦していることを未来をつくるこどもたちへ伝える。

FIA Environmental Accreditation STAR RATING ★★★



Green Power









Rally Week Events



競技コース



Kuragaike Park SD（鞍ケ池公園SD）



Asuke SS（足助SS）



Isegami's Tunnel SS（伊勢神トンネルSS）



Inabu Shitara SS（稲武設楽SS）

競技コース



Obara SS（小原SS）



Ena SS（恵那SS）



Mt. Kasagi SS（笠置山SS）



Fujioka SSS（藤岡SSS）

競技コース/LIVE TV PODIUM









リエゾン（沿道応援）／イベント会場









オープニングイベント


AsahiKASEI
DENSO
TAMADIC


Hankook
AsahiKASEI
FORUM8
STOWA
FIA
NURBURG
RING


FORUM8
WRC
REFLO
STOWA
WATCHES
Motorsport Ireland
Castrol


AsahiKASEI
18
T.Katsuta
A.Johnston
PROTERIAL
Hankook
Mobil 1



サービスパーク（豊田スタジアム）







オートグラフセッション（サイン会）





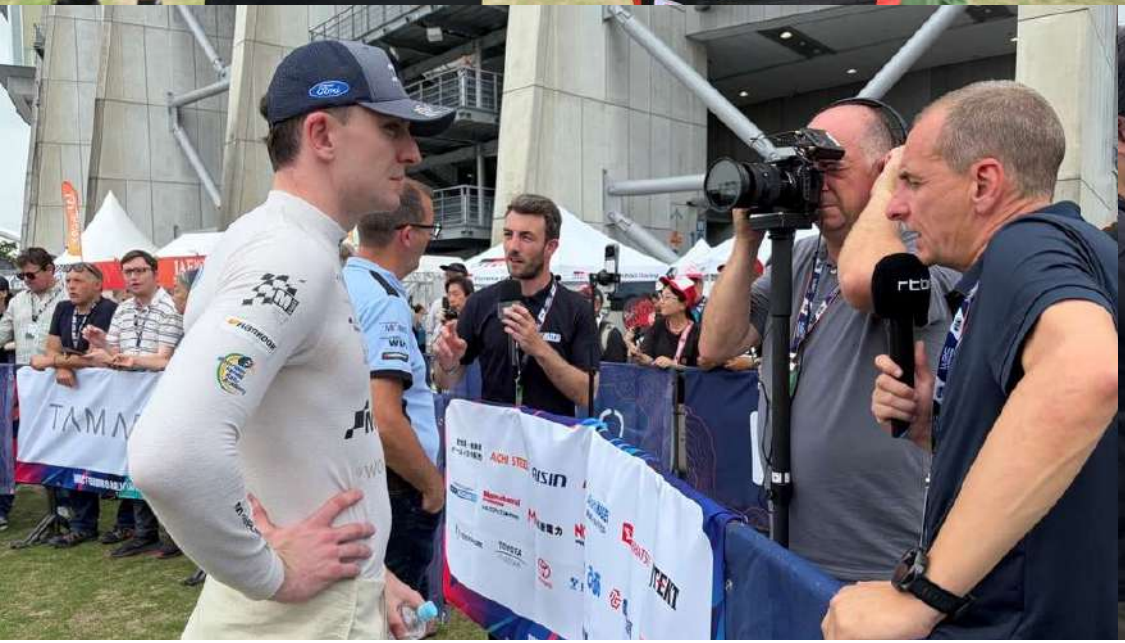




メディア・ペン（公開取材対応）









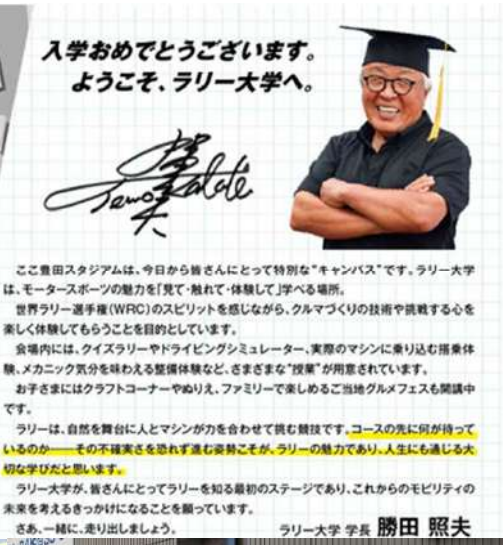
ミート・ザ・クルー（ステージトークショー）



エンタメ企画（ラリー大学）

























２３コンテンツ　延べ参加者数３５，９２３人

豊田スタジアム出展





パートナーブース出展



キッチンカー



ラリージャパンマーチャンダイズ

セレモニアルフィニッシュ＆表彰式



パートナー

Title Partner

FORUM8

Gold Partner

TOYOTA GAZOO Racing

Bronze Partners

ACT HOLDINGS　DENSO　TAMADIC

Official Supporters & Official Suppliers

愛知県・岐阜県 オールトヨタ販売店　AICHI STEEL　AISIN　ALTIA　AsahiKASEI
DAIHATSU　JTEKT　KDDI BUSINESS　Maruboni Protecha　丸紅新電力
NGK SPARK PLUGS　NISHIO　ぎふ　豊田合成　トヨタ紡織
TOYOTA FUDOSAN　TOYOTA HOME　KYUSHU　豊田自動織機　トヨタ車体
豊田通商　ヤハギ道路

Media Partners

CHUKYO TV　CBCテレビ　東海テレビ　メーテレ　テレビ愛知
TOKAI RADIO　CBCラジオ　FM AICHI　ZIP-FM 77.8

- タイトルパートナー　１社
- ゴールドパートナー　１社
- ブロンズパートナー　４社
- オフィシャルサポーター＆サプライヤー　２２社
- メディアパートナー　９社

ホストタウンパートナー/サポーター

株式会社アイサク
愛三工業株式会社
アイシン高丘株式会社
愛知環状鉄道株式会社
あいち豊田農業協同組合
愛知皮革工業株式会社
愛中理化工業株式会社
愛知陸運株式会社
浅井鉄工株式会社
株式会社アラキ製作所
アルインコ株式会社
株式会社アレスグループ
株式会社アレス岡崎
株式会社アレス春日井
株式会社アレス知立
株式会社アレス豊田
株式会社市川塗工店
株式会社伊藤工務店
イビデン株式会社
岩村醸造株式会社
恵那防災株式会社 GARAGE EB-ARK
株式会社 FTS
大矢開発株式会社
オカタ産業株式会社
株式会社OTec
小野電気株式会社
かすてら徳川本店・松阪牛ステーキ徳川
株式会社神谷プラスチック
カリツー株式会社
株式会社川平屋
鬼頭工業株式会社
株式会社キャロッセ
株式会社協豊製作所
協和ダンボール株式会社
株式会社銀の森コーポレーション
株式会社クラチスタヂオ
株式会社建亜製作所
幸和工業株式会社
小島プレス工業株式会社
株式会社CoDrive Works
ころもタクシー
株式会社金剛製作所
有限会社猿投観葉
三栄工業株式会社
シンク・エンジニアリング株式会社
株式会社陣内工業所
新明工業株式会社
スーパーやまのぶ
スポーツ品 やまもと
住友ゴム工業株式会社
住友ゴム工業株式会社 名古屋工場
青協建設株式会社
株式会社西三交通
関谷醸造株式会社
株式会社ゼロワンカンパニー
株式会社雲都
セントラルホールディングス株式会社
太啓建設株式会社
大東工業株式会社
大日通信株式会社
大豊工業株式会社
大豊精機株式会社
株式会社 太陽社
株式会社高木工業所
谷汲整骨院
中央精機株式会社
中部電力パワーグリッド株式会社
津エアポートライン株式会社
一般社団法人TCCM
株式会社テイン TEIN, INC.
株式会社テクナス
株式会社デジタ
株式会社東海理化
東海理化NExT株式会社
東京スパル 株式会社
東洋工業株式会社
株式会社トヨタエンタプライズ
豊田化学工業株式会社
株式会社トヨタ ガズーレーシング ディベロップメント
豊田市駅前開発株式会社
豊田市駅前通り南開発株式会社
豊田市鉄工団地協同組合
豊田商工会議所
豊田信用金庫
株式会社豊田スタジアム
トヨタ生活協同組合
豊田段ボール工業株式会社
トヨタT&S建設株式会社
トヨタテクニカルディベロップメント株式会社
豊田鉄工株式会社
豊田電気株式会社
豊田プレステージホテル
トヨタ紡織広瀬株式会社
トリニティ工業株式会社
中日本高速道路株式会社
株式会社名古屋銀行
名古屋東部陸運株式会社
名古屋特殊鋼株式会社
日晶電機株式会社
株式会社丹羽鉄工所
人形の山田屋
服部ダイカスト工業株式会社
株式会社ハットリマーキング
東山フイルム株式会社
ひまわりネットワーク株式会社
ビューテック株式会社
株式会社フィールダー
株式会社フカデン
株式会社フジタ
フタバ産業株式会社
豊栄交通株式会社
豊三工業株式会社
豊生ブレーキ工業株式会社
ホテルトヨタキャッスル
株式会社前田シェルサービス
三河商事株式会社
ミクスネットワーク株式会社
株式会社三菱UFJ銀行 豊田支店
未来基合同会社
明光化成工業株式会社
明治安田 名古屋マーケット開発部
株式会社メイドー
株式会社メンテック
株式会社モダン装美
矢作産業株式会社
株式会社山岡ハウジング
山崎製パン株式会社
山梨スバル自動車株式会社
株式会社ユーネットランス
横山興業株式会社
利凌工業株式会社
菱栄工機株式会社
横浜ゴム株式会社

➢ ホストタウンパートナー/サポーター
１３３社
（豊田市・名古屋市・恵那市・岡崎市）

Promotion Events



大会概要発表会

2/16(月)　ミッドランドホール(名古屋市)

名古屋駅直結の会場には、約50名の報道関係者が詰めかけました。
概要発表に続き、トークステージとして全日本ラリー選手権で活躍する大竹直生選手登壇。
WRC参戦経験やフィンランドでのトレーニングを語り、ラリージャパンについては「コーナーが多くテクニカルで、
ペースノート作成が非常に難しい。春開催のため苔による路面の滑りやすさにも注意が必要」とコメント。
観客の応援が力になると述べました。
最後に東海民放5局のアナウンサーが応援メッセージを送り、発表会を締めくくりました。





プロモーション実績（抜粋）

RALLY三河湾2026

2026.2.28, 3.1
蒲郡市内



国内最高峰の全日本ラリー選手権の開幕戦として開かれるこの大会のメイン会場となるラグーナ蒲郡にPRブースを出展しました。

フォーラムエイト号の展示に加え、公式グッズ販売、ステッカー配布を行いました。

あいちこうあんフェス2026

2026.3.20
名古屋市　久屋大通公園



昨年に引き続きPRブースを出展しました。このイベントは、主に新学期を迎える児童やその保護者を対象に、様々な角度から交通安全啓発を行い、交通安全防止に貢献することを目的としています。

ラリージャパンのPRブースでは車両展示や公式グッズ販売を行いました。トヨタ名古屋自動車大学校からは自動車の空気圧充填体験などのブースも出展され、会場は多くの来場者でにぎわいを見せました。

名古屋市東山動植物園春まつり

2026.3.28, 3.29
名古屋市　東山動植物園







今年で76回目となる東山動植物園春まつりに、ラリージャパンとして初出展しました。当日は、子ども連れからお年寄りの方まで多くの方に出展エリアに立ち寄りいただきました。

ラリーカーのレプリカ車等の展示、WRCと縁のある園内の動物を巡り、スタンプを重ね捺しして１枚の絵を完成させるスタンプラリー、車両技術体験など、幅広い世代の方にラリーの魅力を身近に感じていただけるコンテンツを展開しました。

フォーラムエイト・ラリージャパン応援フェス@Hisaya-odori Park

5/22(金),23(土)　久屋大通公園

ファンの皆様とともに”応援の輪“を広げることを目的としてラリーカーの展示を行ったほか、
TOYOTA GAZOO Racing WORLD RALLY TEAMの勝田貴元選手とコ・ドライバーのアーロン・ジョンストン選手を招き、
サファリ・ラリー・ケニアおよびクロアチア・ラリーでの2連勝を祝福するとともに、トークショーを開催しました。









FORUM8 Rally Japan Street Session 2026

5/25(水)　豊田市駅前通り

ラリージャパン2026開幕に先立ち、大会直前のファンイベントとして開催し、多くの人が訪れました。
ラリーカーの展示のほか、トップカテゴリーに参戦予定の9名のドライバーが登場し、インタビューやサイン会等を実施しました。









フォーラムエイト・ラリージャパンメタバース2026

5月16日に小中学生を対象とした「ラリー大学オンラインキャンパス」を開催したほか、新たなコンテンツとして、「デジタル3Dスタンプラリー」、「ラリーゲームチャレンジ」を公開しました。



ラリー大学オンラインキャンパス







プロモーション　スケジュール

2月　3月　4月　5月　28(木)～31(日)

概要発表、チケット販売開始　1か月　盛上げ期　RallyJapan

公式サイト・SNSでの情報発信

◆概要発表会（2.16）
〈名古屋市/ミッドランドスクエア〉

●ラリー三河湾（2.28,3.1）
〈蒲郡市/ラグーナ蒲郡〉

●豊田映画祭（3.14）
〈蒲郡市/ラグーナ蒲郡〉

◆あいちこうあんフェス（3.20）
〈名古屋市/ヒサヤパーク〉

●とよたまちパワーフェス（3.21,22）
〈豊田市/駅前通り〉

◆春まつり（3.28,29）
〈名古屋市/東山動植物園〉

●TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge in 八ヶ岳 茅野（4.19）
〈長野・茅野市〉

テレビCM、ラジオ（東海エリア）

メディアパートナーによるプロモーション（局番組依頼、局イベント等）

デジタルアド　（開催市町/関東）

シティドレッシング、屋外広告（開催市町）



●オートメッセ（5.16,17）
〈常滑市/スカイエキスポ〉

◆応援フェス（5.22,23）
〈名古屋市/久屋大通公園〉

●Street Session（5.25）
〈豊田市/駅前通り〉

●三井アウトレットパーク岡崎（4.29-5.1）

プロモーション　イベント実績（19件）

開催日	イベント名	開催場所
1/25	えなSDGsフェスタ	岐阜県恵那市
2/16	概要発表会	愛知県名古屋市
2/28-3/1	ラリー三河湾	愛知県蒲郡市
3/1	岩村ひな祭り（蔵開き）	岐阜県恵那市
3/20	あいちこうあんフェス2026	愛知県名古屋市
3/28,3/29	東山動植物園 春まつり	愛知県名古屋市
3/29	三井アウトレットパーク岡崎	愛知県岡崎市
4/4	恵那峡さくらまつり	岐阜県恵那市
4/17-4/20	いいとも愛知フェア	愛知県名古屋市
4/19	TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge in 八ヶ岳 茅野	長野県茅野市
4/19	恵那峡ハーフマラソン	岐阜県恵那市
4/25-4/26	「高橋尚子杯」 ぎふ清流ハーフマラソン2026	岐阜県岐阜市
5/3	ちょっとおんさい祭り・光秀まつり	岐阜県恵那市
5/16,5/17	オートメッセin愛知	愛知県名古屋市
5/22,5/23	フォーラムエイト・ラリージャパン 応援フェス@Hisaya-odori Park	愛知県名古屋市
5/25	FORUM8 Rally Japan Street Session 2026	愛知県豊田市
5/27	サービスパーク等見学会	愛知県豊田市
5/28-5/30	パブリックビューイング	愛知県名古屋市
5/29-5/31	岐阜県庁舎での 大会LIVE映像等放映	岐阜県岐阜市

プロモーション　シティドレッシング

直前盛上げ期

RJ本番

概要発表会（2/16頃～）

＜ポスター＞



※B2サイズ
関係者・各施設へ配布

＜HOST CITY ロゴ＞

※関係6市町＋愛知・岐阜

1か月前からの掲出（5/1頃～）

＜街路灯フラッグ＞



＜デザインマンホール蓋＞



＜電車内バナー＞



＜名古屋市市営地下鉄全駅ポスター掲示＞
※上小田井、上飯田駅は除く



当日（5/28～）

＜応援手旗（沿道応援）＞





＜駅前ウェルカムフォトスポット＞



＜公道_横断幕＞



＜駅前シンボルアーチ＞



＜駅前ウェルカムフォトアーチ＞



サービスパーク周辺マップ









マップPV	スポットPV	利用ユーザー数
259,704	197,674	135,601

公式プログラム


OFFICIAL PROGRAMME
WRC FORUM8 5.28 THU–31 SUN
RALLY JAPAN 2026
FORUM8 RALLY JAPAN 2026


TAKA WON THE RALLY!!
勝田貴元、悲願のWRC初優勝!
砂塵と泥濘を乗り越えヤファリに誓いた「君が代」


愛知・岐阜の城めぐり
名古屋城
岩村城跡
田峯城
苗木城跡
岡崎城
足助城


FORUM8 Rally Japan 2026
OFFICIAL PROGRAMME
CONTENTS


ラリーってどんな競技
ラリーの流れ

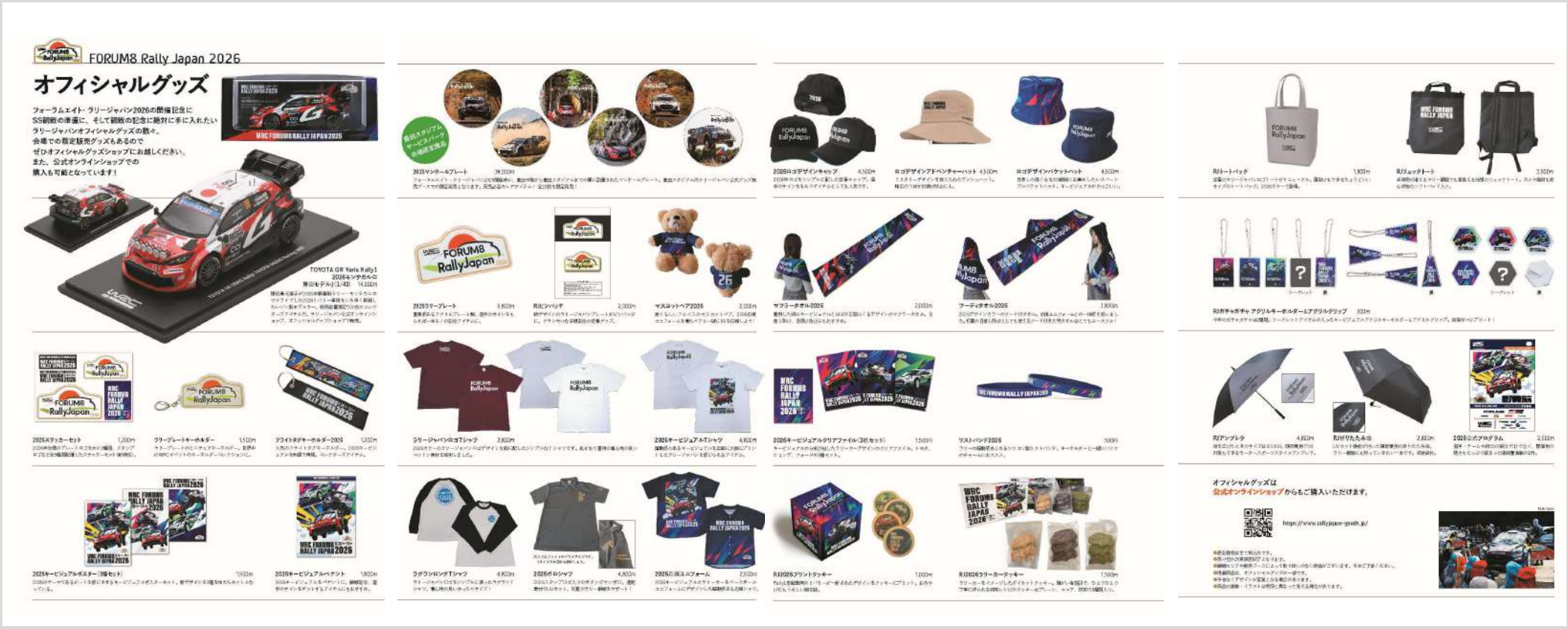
プレスリリース一覧

件数：21件（2026.1.9～2026.5.31）
（内訳）PR18件/インフォメーション2件

通番	発表日	表題
PR-１	2026/1/9	ボランティア募集開始のお知らせ
INFO-２	2026/1/23	「大会概要発表会」のご案内
PR-３	2026/2/13	開催効果について
PR-４	2026/2/16	「フォーラムエイト・ラリージャパン2026」開催概要 発表
INFO-５	2026/3/9	メディア申請に関するオンライン説明会のご案内
PR-６	2026/3/10	3月13日から「ホスピタリティ・プログラム」第1弾を発売
PR-７	2026/3/13	オープニングセレモニー入場チケット申込スケジュールの変更について
PR-８	2026/4/8	FORUM8 Rally Japan Metaverse 2026（第1弾）
PR-９	2026/4/15	4月17日から「ホスピタリティ・プログラム」第2弾を発売
PR-１０	2026/4/20	名古屋市でのオープニングイベント及び オープニングセレモニー観覧チケットのお知らせ
PR-１１	2026/4/24	観戦チケット一部追加販売決定のお知らせ
PR-１２	2026/4/24	豊田スタジアムの各種エンタメ企画（第２弾）を発表
PR-１３	2026/4/24	4月25日から「ホスピタリティ・プログラム」第３弾を発売
PR-１４	2026/5/1	5月２日から「ホスピタリティ・プログラム」第４弾を発売
PR-１５	2026/5/5	世界のトップドライバーが日本に集結 フォーラムエイト・ラリージャパン2026エントリーリストを発表
PR-１６	2026/5/8	「Rally Japan Street Session 2026」開催のお知らせ
PR-１７	2026/5/14	「フォーラムエイト・ラリージャパン応援フェス@Hisaya-odori Park」 開催のお知らせ
PR-１８	2026/5/15	豊田スタジアムの各種エンタメ企画（第３弾）を発表
PR-１９	2026/5/18	FORUM8 Rally Japan Metaverse 2026（第2弾）
PR-２０	2026/5/18	5月19日から「ホスピタリティ・プログラム」第5弾を発売
PR-２１	2026/5/19	名古屋市でのオープニングイベントに関する詳細情報のお知らせ



オフィシャルグッズ


FORUM8 Rally Japan 2026
オフィシャルグッズ
フォーラムエイト・ラリージャパン2026の開催記念に
SS観戦の準備に、そして観戦の記念に絶対に手に入れたい
ラリージャパンオフィシャルグッズの数々。
会場での限定販売グッズもあるので
ぜひオフィシャルグッズショップにお越しください。
また、公式オンラインショップでの
購入も可能となっています！
TOYOTA GR Yaris Rally1
2026ドッサルCC
単品モデル(1/43)
2025マンホールプレート
2025ロゴデザインキャップ
ロゴデザインアドベンチャーハット
ロゴデザインバケットハット
RJトートバッグ
RJリュックトート
2025ラリープレート
RJピンバッチ
マスコットベア2025
マフラータオル2025
フーディタオル2025
RJガチャガチャ アクリルキーホルダーアクリルグリップ
2025スティッカーセット
ラリープレートキーホルダー
アライトタグキーホルダー2025
ラリージャパンロゴTシャツ
2025サービシアルTシャツ
2025サービシアルクリアファイル(3枚セット)
リストバンド2026
RJアンブレラ
RJ折りたたみ傘
2026公式プログラム
2025サービシアルポスター(3種セット)
2026サービシアルペナント
ラグランロングTシャツ
2025ポロシャツ
2025応援ユニフォーム
RJ2026プリントクッキー
RJ2026ラリーカークッキー
オフィシャルグッズは
公式オンラインショップからもご購入いただけます。
https://www.rallyjapan-goods.jp/

Media Value



オウンドメディア(公式HP)

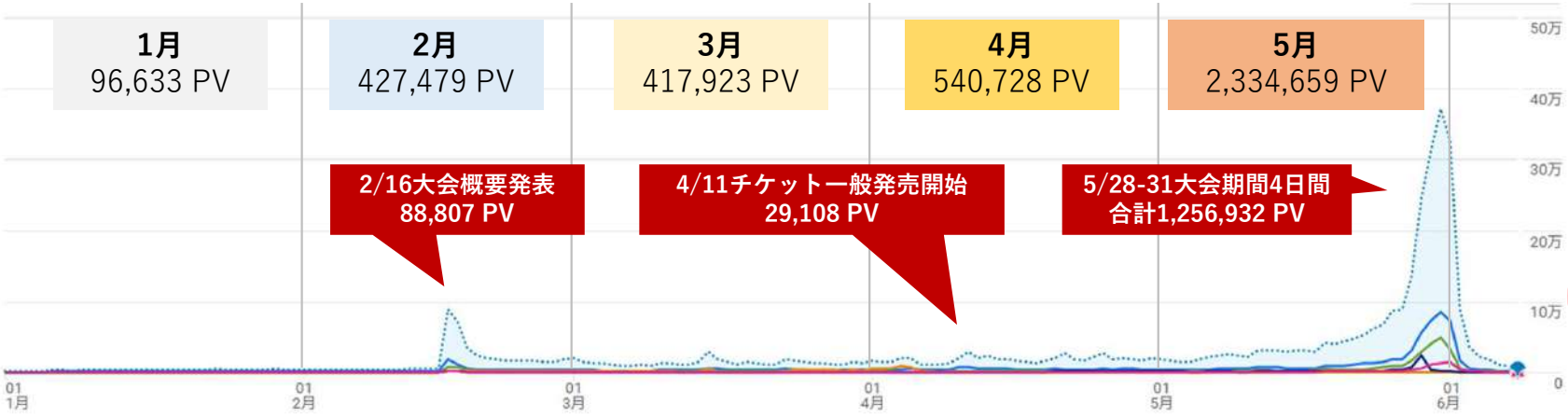






ページビュー(PV)数の推移 ｜ 2026年1月～

PV：各ページの閲覧回数を示す指標



1月から5月
381万PV

SNS露出

▼ 開幕前









▼ 大会期間中









メディア露出（テレビ）



テレビ朝日



NHK



ABEMA



J SPORTS

メディア露出の「価値」

■ 広告換算　※日本モニター調査（2026年1月～6月）

TV

89番組　：　536,281,175円

110番組：　1,327,772,593円

Newspaper

153記事：143,545,444円

264記事：208,392,215円

4媒体合計価値
150億
2,208万5,366円

X（旧Twitter）

145,876記事：1,157,931,144円

399,512記事：3,288,131,772円

Website

5,124記事　：4,297,793,488円

10,854記事：10,197,788,786円

※ 4媒体合計「価値」：6,135,551,251円

経済波及効果

経済波及効果総額　約１５０億１４００万円

単位：百万円

	総消費額	直接効果	一次波及	二次波及	総合効果
観戦者	3,910.5	3,497.6	2,576.0	1,549.8	7,623.4
主催者等	2,639.2	2,517.6	1,152.1	1,373.1	5,042.9
参加チーム	1,141.0	1,071.2	760.8	515.5	2,347.5
合計	7,690.8	7,086.5	4,488.9	3,438.5	15,013.8

※小数第2位以下を四捨五入した値を示している。

決算報告

歳入

項目	決算額（千円）
協賛金	905,236
販売収入 （チケット）	279,217
販売収入 （グッズ・サービスパーク）	30,438
負担金	1,500,000
その他 （競技、その他）	63,967
合計	2,778,858

歳出

項目	決算額（千円）
総務費	851,989
プロモーション費	122,084
会場費	817,531
競技費	595,223
償還金	392,031
合計	2,778,858